

週報

日本基督教団 翠ヶ丘教会

since 1964

2026 年度年間聖句

「主は人の一步一步を定め
御旨にかなう道を備えてくださる。」
(詩編 37 編 23 節)



どなたにも開かれている定期集会

主日礼拝 毎日曜日 午前 10 時半
子どもの教会 毎日曜日 午前 9 時 ~10 時
祈 禱 会 各水曜日
○昼の聖書研究祈禱会
(第3・午後2時)
●夕の祈禱会
(第2、第4・午後7時)

牧 師 井 殿 準

〒 252-0312 相模原市南区相南 2-25-65
TEL. 042-742-1593
FAX. 042-742-1393
ホームページ: <http://www.midorigaoka.jp>
郵便振替口座 日本基督教団翠ヶ丘教会 本会計
00290-4-80707

3212 2026 年 5 月 31 日

礼拝式順序

(聖霊降臨節第2主日・「三位一体主日」)

	司 式 者 井 殿 準		
	奏 楽 者 菊 池 洋 子		
前 奏		奏 楽 者	
招 詞	詩編 105 : 1 ~ 4	司 式 者	
讃 美 歌	3 5 2 「来たれ全能の主」	一 同	
聖 書	ローマ 8 : 1 2 ~ 1 7 (新 P. 284)	司 式 者	
使徒信条	(9 3 - 4 - A)	一 同	
祈 禱		司 式 者	
讃 美 歌	4 7 3 「世界の望みなる主よ」(1~4節)	一 同	
説 教	「神との絆は深い」	司 式 者	
祈 禱		”	
讃 美 歌	一編 5 1 7 「われに来よと主は今」	一 同	
献 金		”	
主の祈り	(9 3 - 5 - A)	”	
頌 栄	2 8 「み栄えあれや」	”	
祝 禱		司 式 者	
答 唱	4 0 - 6 「アーメン」	一 同	
	~ 「主の平和を」と、祈りを込めて隣席の方々と挨拶を交わしましょう~		
報 告		司 式 者	
讃 美 歌	9 1 「神の恵みゆたかに受け」	一 同	

- ・当教会では讃美歌 21 と新共同訳聖書を使用しています。お持ちでない方は受付に常備されているものをご使用ください。
- ・立ち座りのご不自由な方はどうぞ着席のままお臨みください。
- ・FM電波による補聴器が用意されています。受付に常備してありますのでご利用ください。

先週の説教要旨

「神に背を押されるとき」

(使徒言行録 2 : 1 ~ 1 1)

聖霊を注がれた弟子たちは様々な異国の言葉で語り出したが、我々が驚くべきは、聖霊の力によって弟子たちが見知らぬ外国語を話し始めたところではなく、主イエスを見捨てて逃げてしまったあの弱い弟子たちが、恐れることなく神の偉大な業(福音)を語り出したという点だ。

主イエスが十字架の上で殺されてしまった時、弟子たちは失意のどん底に落ち、ユダヤ人たちの恐れて、家に鍵をかけて息を潜めて隠れていた。復活した主イエスと出会い、主が自分たちの深い罪を赦してくださっていることを知って、喜びに溢れた後、弟子たちは毎日神殿で神をほめたたえ、皆で集まって熱く祈りを合わせていたというが、弟子たちは救われた喜びを自分の胸の内にしまい込み、その喜びを人々に伝えることはできなかった。主を死に追いやった人々を恐れて、言いたくも言えずにいたのだ。しかし、そこに聖霊が降って、弟子たちは神の偉大な業を語り始めて行った。神はそうやって弟子たちの背を押してくださった。

我々も、弟子たちのように大失敗をして、自分の情けなさに深く落ち込み、身動きできなくなることがある。人に会うのが嫌になって部屋に閉じこもりたくなることがある。しかし、そうやって自らの弱さ、罪深さを自覚して、心を打ち砕かれる時は大切と言えよう。そこで、神を見上げて祈るところに聖霊は注がれ、我々は心の耳が開かれて、「あなたは自分の罪深さに絶望しなくていい」「わたしはそのままのあなたを愛している」「あなたは独り子の命を犠牲にするほどに、かけがえのないわたしの宝物だ」との神からの語りかけを聞き、喜びに溢れさせられるのだ。

それでも、弟子たちがそうであったように、救いの喜びを周囲に語ることに躊躇うことがあるかも知れない。しかし、神が背を押してくださる瞬間は、必ず訪れるのだ。それ故、我々は、聖霊の働きを信じて、神を見上げて祈りつつ歩むことに努めて行こう。その時、神は必ず、必要な時に必要な場所で、我々の背を押してくださるはずだ。